

令和6年度 指導力向上ゼミナール（中学校英語）（研修番号4）開催要項

1 指標との関連 【学習指導】

2 ねらい 喫緊の教育課題（学力向上対策）について、専門的知識を基盤とした実践的研修をとおして、学校や地域の中核となって課題を解決する人材、授業づくりの核となる人材の育成を図る。

3 期 日 令和6年10月18日（金）

4 会 場 鳥取県立美術館 スタジオ2・3
倉吉市駄経寺町2丁目3-12

5 参加者 7名

6 講 師 島根大学 准教授 猫田 英伸 氏

7 日程及び研修内容

時 間	研 修 内 容
9:00～ 9:30	受付
9:30～ 9:40	開会・諸連絡
9:40～12:00	講義及び演習 「言語活動の充実を図る英語授業（指導）のあり方～研究授業から見える改善の視点～」
12:00～12:30	諸連絡
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～13:40	諸連絡
13:40～16:15	講義及び演習 「学習指導要領における育成すべき資質・能力と評価の3観点の関連②～自作問題を用いた改善策の検討～」
16:15～16:20	まとめ・閉会
16:20～16:45	県立美術館内見学（希望者のみ参加）

8 その他

- (1) 本研修は、Google Classroom を活用して実施する（資料掲載のみ）。研修資料は、開催期日3日前に研修用 Google Classroom のストリームに掲載されるので準備する。
- (2) 【中学校（英語科）定期考査研修会（研修番号2）】との一部合同開催とする。
- (3) 以下のものを、データ又は紙媒体で準備する。
 - ・中学校学習指導要領解説 外国語編（文部科学省 平成29年7月）
 - ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校外国語】（国立教育政策研究所 令和2年3月）
 - ・9月10月に実践した授業又は予定している授業について実践の様子がわかる資料（画像、動画、配布物等）（詳細については Google Classroom を確認する）。
- (4) 以下のものを持参する。
 - ・インターネットに接続できる端末（ルーターは教育センターで準備する）
 - ・学校で使用している名札
 - ・館内で使用する上履きと外靴を入れる袋
- (5) 自家用車は、会場の駐車場に駐車する（満車の場合、倉吉パークスクエア駐車場も可）。